

日本消化器内視鏡学会東北支部評議員会議事録  
(第 143 回例会：於 福島市)

平成 21 年 7 月 11 日 (土)

於 コラッセふくしま 4F 多目的ホール (am 11:30~12:00)

挨拶

東北支部長 小原 勝敏  
第 143 回東北支部例会会長 入澤 篤志

報告事項

(1) 事務局報告

- ・理事長の交代：丹羽寛文先生が最高顧問・名誉理事長に、上西紀夫先生が新任理事長に選出された。新任理事には工藤進英先生、春間 賢先生、松井敏幸先生、小原勝敏の 4 名が選出された。
- ・崎田賞受賞 (H21.5)：浅木 茂先生
- ・支部評議員の任期満了：藤原勝彦先生 (秋田県)、安斉幸夫先生 (福島県)
- ・支部評議員の辞退：木村力夫先生 (岩手県)
- ・その他

(2) 平成 20 年度東北支部収支決算および平成 21 年度収支予算書の報告 (会計幹事 入澤篤志)

(3) 支部長会議関係(2009.5.20 第 77 回日本消化器内視鏡学会総会(会長：芳野純治先生)期間中、於 名古屋マリOTTソシアホテル)

- ・会員数：日本消化器内視鏡学会会員数：31,440 名 (平成 21 年 5 月 11 日現在)  
東北支部会員数：1,951 名 (平成 21 年 5 月 11 日現在)
- ・各支部報告：東北支部より平成 21 年 1 月以降の学術集会、東北支部セミナー等開催状況および今後の予定等報告。
- ・その他

本部評議員の選考方針について

1. 筆頭演者としての主題発表は、最低 1 回以上必須。
2. 筆頭、共著にかかわらず過去 5 年間で最低 1 編以上は本学会誌掲載論文が必要。
3. 論文筆頭著者であれば、座長、司会の業績よりも重視する。英文誌筆頭著者の場合はさらに重視する。
4. 本学会誌以外でも Endoscopy, Gastrointestinal Endoscopy 等の外国雑誌掲載論文については業績として評価する。

(4) 専門医制度審議会 (支部委員：福田眞作先生) (平成 21 年 5 月 15 日、於 盛岡)

- ・各県の指導施設認定委員と資格認定委員の先生方で審議。  
専門医申請 28 名 (支部審査で全員合格)

指導医申請 12 名（支部審査で全員合格）

指導施設申請 23 施設（継続 20・新規 3）

（継続 2 施設取り下げ、支部審査で 1 施設不合格、新規 1 施設不合格）

・その他：平成 20 年度の申請から、研修期間は 5 年以上必須。

指導施設認定委員、資格認定委員の任期により交代あり。

(5) 第 143 回東北支部例会

会長 入澤篤志先生（福島県立医科大学医学部 消化器・リウマチ膠原病内科学講座）

特別講演、シンポジウム 7 題、ワークショップ 10 題、VTR フォーラム 19 題、

一般演題 69 題、ランチョンセミナー 1 題、計 107 題。

(6) 今後の東北支部例会、支部セミナーの予定

・第 144 回東北支部例会

会長 大平弘正先生(福島県立医科大学医学部 消化器・リウマチ膠原病内科学講座)

平成 22 年 2 月 5 日（金） 於 仙台国際センター（仙台市）

・第 145 回東北支部例会

会長：武田弘明先生（山形大学医学部附属病院 光学医療診療部）

平成 22 年 7 月 10 日（土）於 国際交流プラザ・ビッグウィング（山形市）

・第 21 回東北セミナー(実行委員長：福田眞作先生)

会長：山野泰穂先生（秋田赤十字病院 消化器病センター）

平成 22 年 1 月 16 日(土) 17 日(日) 於 秋田拠点センターアルヴェ（秋田市）

(7) その他

## 協議事項

(1) 新評議員の選出

候補者氏名	現 職	入会年	推薦者
吉田 茂昭	青森県立中央病院 院長	1975 年	福田 眞作 小原 勝敏
藤嶋 昌一郎	山形大学医学部 消化器病態制御内科	1995 年	河田 純男
本田 悌一郎	山形大学医学部 消化器病態制御内科	1996 年	河田 純男
三浦 雅人	みやぎ県南中核病院 消化器科	1987 年	下瀬川 徹
洞口 淳	仙台市医療センター仙台オープン病院 消化器内科	2000 年	下瀬川 徹
島田 剛延	宮城県対がん協会 がん検診センター	1989 年	大原 秀一
白木 学	岩手県立胆沢病院 内科	2000 年	大原 秀一

その他

第 143 回東北支部例会会長 入澤 篤志 先生に、支部長より感謝状が贈呈された。